

資 料 提 供			
月日(曜日)	担当課(室)	電 話	担当者
6月10日 (木)	グリーン社会推進課	621-2330	氏師
	農林水産総合技術支援センター 経営推進課	621-2423	湯浅

鳴門市のコウノトリのヒナの巣立ち及び「マナーの徹底」について

「特定非営利活動法人とくしまコウノトリ基金」によると、コウノトリ観察カメラの映像と観察者の情報から、6月10日(木)の12時から15時にかけて、今年鳴門市で産まれた3羽の「ヒナ」のうち2羽(J0346(えがお)、J0347(にじ))の巣立ちが確認されました。これにより、3羽のヒナ全てが巣立ちました。

県民の皆様には、コウノトリを温かく見守っていただき、また地域の皆様に迷惑がかかることがないように、次のマナーを守っていただきますよう一層の御協力をお願いします。

- ・コウノトリ定着推進連絡協議会が撮影・観察の目的で入らないようお願いしているエリア(巣から400m程度)や、農地へ立ち入らないこと
- ・巣立ったヒナを驚かさないよう、上記エリア外であっても一定の距離(150m程度)を保つこと

※「巣立ち」とは、巣から飛び立った後、別の場所に止まったり、着地することを指します。

※コウノトリ営巣地の地元小学校である堀江南小学校の児童39名の応募があった名称から「コウノトリによるまちづくり推進会議」により、次のとおりヒナの名前は決定しました。

★J0346：えがお(笑顔いっぱいに育ててほしいから)

★J0347：にじ(父と母が「ゆうひ」と「あさひ」だから)

J0348：花^{はな}(命が大きくなってほしいし、立派になってほしいから)
(花は6月8日巣立ち)